

富津市学校給食運営委員会議会議録

1	会議の名称	平成 30 年度第 2 回富津市学校給食運営委員会議
2	開催日時	平成 31 年 2 月 15 日（金） 15 時 00 分～16 時 10 分
3	開催場所	富津市役所本庁 5 階 503 会議室
4	審議等事項	(1) 富津市中期財政計画（抜粋）について (2) 富津市学校給食共同調理場整備基本構想（素案）について (3) 共同調理場受配校の変更について (4) その他
5	出席者名	(委員) 川名泰、川名賢、千倉淳子、田中計、飯島武志、福中義宏、片山祥生、村石有子 (事務局) 岡根教育長、笹生教育部長、高梨教育部参事、細谷学校教育課主幹、鈴木給食係長、飯島共同調理場長、小藤田主事、川名非常勤職員、田村栄養教諭
6	公開又は非公開の別	公開 ・ 一部非公開 ・ 非公開
7	非公開の理由	富津市情報公開条例第 23 条第 号に該当（理由）
8	傍聴人数	0 人（定員 5 人）
9	所管課	教育部 学校教育課 給食係 電話 0439（80）1343
10	会議録（発言の内容）	別紙のとおり

平成 30 年度第 2 回富津市学校給食運営委員会議 会議録

発 言 者	発 言 内 容
鈴木係長	平成 30 年度第 2 回富津市学校給食運営委員会を開会する。 本日は、委員 8 名出席なので、富津市学校給食調理場管理運営規則第 11 条第 2 項の規定により会議が成立する。 また、本会議の内容については、富津市情報公開条例第 23 条の規定により公開となる。
岡根教育長	【教育長挨拶】
鈴木係長	本日の参加者で、前回休みだった委員に自己紹介をお願いする。また、今回は調理場栄養士も参加している。
各委員	【自己紹介】川名賢委員、片山委員、田村栄養士
鈴木係長	本日の机上資料を確認のうえ、会議次第 3 「議題」を進める。 前回選出の川名泰委員長に議長となり進行をお願いする。
川名委員長	規則に基づき議長を務める。本日の会議録署名人は、飯島委員にお願いする。前回の議題は、市の例規・給食費徴収・放射性物質検査結果・施設整備に向けた提言書、などだった。今回の議案は 3 点で、施設整備に関することが中心のようだ。 議題 1 「富津市中期財政計画（抜粋）について」、事務局の説明を求める。
鈴木係長	資料 1 に基づき説明する。 （新規に提出し、財政担当の確認、市長査定を経て掲載に至った。平成 35 年度の完成としている。事業費計 12 億 7400 万円、国補助 1 億 4000 万円、地方債 10 億 5000 万円を見込む。ただし、事業費計はあくまで目安、概算であり、実際の建設ではこれ以外の費用（文化財調査、外溝、周辺道路など）が発生するので、この総額では建設は出来ないことになる）
川名委員長	計画に年度と金額が掲載され、建設計画が進む可能性が強くなったということだろう。質問等があればお願いします。
千倉委員	平成 31 年度で予算を伴う事業は無く、32 年度からでよいのか。
鈴木係長	そのとおりである。
笹生部長	補足で、この計画策定の以降に、教育費で言えば各学校のエアコン設置、4 億 6 千万円の事業が追加となった。このようなことは、市

	全体で見ると、事業の計画進捗に影響があるかもしれない。
片山委員	立川委員は急用で欠席と連絡が有ったこととお知らせする。
川名委員長	それでは、次の議題2「富津市学校給食共同調理場整備基本構想(素案)について」、事務局の説明を求める。
鈴木係長	資料2に基づき説明する。 (ページを追って説明。経緯、現状、課題、提言書、施設イメージ、建設費、スケジュール等。用地選定については、候補地は数箇所に限られるが現在も調整中であり、この素案には掲載できなかった旨を説明)
川名委員長	計画では今年度中に基本構想を定めることになっているようだ。
千倉委員	おおよその用地はどこか、イメージ、言える範囲で。
笹生部長	条件にあう箇所を検討中である。都市ガスが使用可能な場所だとランニングコストをととても下げられる。他にも各校への配送距離、時間も考慮し、市の遊休地を検討している。
千倉委員	都市ガスの供給範囲はどの辺までか。配送時間などはどうか。
笹生部長	君津側から当市役所本庁までは中圧管が来ている。この管はとても地震に強い。この道路周辺では、枝管を引いて供給可能となる。
高梨参事	配送に使える時間は30分程度。この条件で全校に配るには、飯野が限度、飯野以南となる。都市ガスは是非欲しいところである。
川名委員長	1ページから確認する。各委員、いかがか。 私から、1ページ下部、「効率的な」に加え「安全・安心」として欲しい。2ページ以降はどうか。従来のウエット方式に対して、最近の施設では何と云うのか。
鈴木係長	ドライ方式となる。乾いた床になり、調理員の装備も軽くなり負担が減る。
高梨参事	従来は、水が流せる床を「きれい」としていたが、細菌繁殖等の理由から、現在では「乾いた床が衛生的である」と変わった。
川名委員長	他には。
飯島委員	2から3ページに「現施設は基準を満たしていない」とある。これ

	についても予算を使い改修をしていくということか。
鈴木係長	現施設を大規模に改修することなども検討の上、全調理場を統合し新規に建設するという結論の提言となった。現施設では、基準を満たす為の改修はせず、部分的に基準に準じた運用を行ったりしている。
高梨参事	現施設が違法だということではなく、基準に適合するような施設を近隣市町村はじめ多くの自治体で順次整備しているところであり、我々も早期に整備、改善したいところ。
飯島委員	確かに現在の給食も安全においしくいただいている。しかし、費用を伴う改修が必要になることもあるのではないか。
岡根教育長	例えば異物混入につながる機器の故障であるとか、安全に関わるものには早急に修理、改善、必要な対応を実施している。トイレの設置場所など大規模な改修はできないので、衛生管理に充分気をつけて実施をしているところ。
片山委員	「衛生基準を満たしていない」とあると、現に提供していて良いのかという話になるのではないか。守らなくてよいなら、基準はないことになるが、問題はないのか。
高梨参事	衛生基準も変更の歴史がある。現施設も当時は適合していた。平成21年から特に厳しくなった。あくまで早期に対応をしていきたい。基準を満たないことは、問題がないわけではないが、現施設が今、衛生的に問題があるとは思っていない。
川名委員長	家の建築で例えれば、昭和58年ごろに厳しい耐震基準になった。これ以降に新たに建てる場合は基準を満たす必要がある。それ以前にその当時の基準に適合していたものは、そのまま使っている、というようなことか
高梨参事	学校の耐震基準も変わった。変わったその日から全ての校舎を変えることはできない。危機回避、対応を考えつつ、早急に耐震工事を進める必要があったが、富津市ではかなり早く実施された。給食施設も今まさに新基準の施設を整備しようとしているところ。その間、現施設でも安全安心な給食実施をしている。
片山委員	現施設がダメと表現されると、提供される給食もダメだと思う人がいるかもしれない。
笹生部長	ご心配いただいたことは承知した。現施設を使いながら、調理では

	基準を守り提供している。施設として見ると現在の基準には達しないが、調理や必要な改修などで補いつつ、新調理場を建設する、これは新基準に満たないと国庫補助や起債対象にならないし、自ずと現行のレベルに達した施設が建設されることになる。
岡根教育長	片山委員の指摘は、これらの文面だと現状に疑問を持つ人がいる虞があるかもということだろう。現施設で作っていて良いのか、と。
片山委員	調理では基準を守り提供していて、建物では基準が変わり、現基準を満たしていない、ということなら、まあ。
川名委員長	2 ページ課題中の表現を「新基準を満たし、より安全な」などと検討して欲しい。
高梨参事	12 億円でも足りない大きな施設だが、是非とも建てたいという思いからの表現でもある。細部は再検討する。
鈴木係長	この案は、建設を見据えての表現となっている。現施設でも、保健所の巡回指導を毎年受け、またセンサー式手洗い水栓など、部分的な改修も重ねてきた。
川名委員長	他には。候補地選定の時期も未定か
笹生部長	現在も調整中、直ぐには難しい。次回会議には提案できるようにしたい。6 ページイメージ図等も建設地によって変わる。
飯島委員	袖ヶ浦の調理場では炊飯設備が有ったが、ここには無いか。
鈴木係長	炊飯は行わず、現行と同じく委託としている。炊飯も入ると施設規模がさらに大きくなる。
千倉委員	炊飯する場合と委託する場合の、概算でもコストを比較できるか。
鈴木係長	過去に検討したことがあったように思う。トータルで委託が低コストとなったのではないか。何らかの用意をする。
高梨参事	補助金を受けるため、面積の制限がある。3 場を統合した面積以下という縛りにあわせている。現在でも調理にぎりぎりの面積になっている。
千倉委員	災害に強いという都市ガスの話もあり、災害時等でもご飯が炊けることは利点になると思うが。

高梨参事	非常時には釜で炊飯も可能ではある。
笹生部長	7、8 ページ図面等も、現時点での参考程度としていただきたい。
川名委員長	続いて議題3、共同調理場受配校変更について、説明を求める。
鈴木係長	資料3に基づき説明。 (児童生徒数の減少により、大貫共同調理場の食数を維持するため、各校の求める到着時刻に間に合う予定)
川名委員長	変えざるを得ない理由は何かあるか。
高梨参事	栄養士配置について法律で定めがあり、大貫が1500人を切ると、現在2名のところ1名になる。食育の授業などもあり、また新調理場の建設も控え、現在の市内4名の栄養士数を維持したい。
川名委員長	県配置の栄養士の確保ということか。
千倉委員	この変更で、大貫の食数はいくつになるか。また天羽は。
鈴木係長	来年度1525の予定である。天羽は385の予定。
高梨参事	現在は、大貫2名、天羽1名の栄養士配置である。
川名委員長	議題(4)その他について事務局の説明を求める。
高梨参事	事務局からは特に無い。
川名委員長	委員の皆さんから何かあるか。
片山委員	新施設建設後、現施設はどうするのか。
笹生部長	遊休資産となる。来年度にできる資産経営課で検討を行う。民間提案等含む再利用、また処分取り壊しを検討することになると思う。
岡根教育長	みなさんから何か案があるか。(なし)
川名委員長	他には。
飯島委員	意見だが、空調設備については、市のおかげで6月から共用開始とのこと。この計画も、予定より早く進むくらいを期待する。
川名委員長	以上で議事を終了し、議長の任を終了する。協力に感謝する。

鈴木係長	事務局より今後の会議予定について説明する。
高梨参事	本年度は2回の開催で終了の予定だが、突発で開催することもあるかもしれないので、ご協力をお願いします。
鈴木係長	平成30年度第2回富津市学校給食運営委員会を閉会する。